※令和４年度以降入学生用

学校番号	217

令和８年度　芸術

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	美術２（光村出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「絵画・彫刻」「デザイン」「映像メディア表現」の各分野について、１年生で行ってきた、自らの感性に問いかけながら形にしていくという作業をさらに発展させ、様々な素材や技法を通じて表現の広がりを学んでいきます。

・「鑑賞」についてもただ作品を見るのではなく、能動的に関わりながら作品を感じ、また感じたものを第三者に伝えるということを、表現のトレーニングとしてゲーム的な要素を交えながら学んでいきます。

2　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を深め、生活や社会の中の美術や美術文化と深く関 わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができるようにする。
2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術 文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
3) 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を創意工夫し、表している。	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生成し発想や構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	・美術や美術文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	表現トレーニング	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ⅱ」の学習イメージを持つ。 ・スケッチ形式の課題で	a:描くこと作ることの基本的な姿勢を身近なことを思い出して描くスケッチを通して理解する b:身の回りの事物を日頃からよく観察し、特徴を掴んで表現することなど理解する c:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 制作途中の作品 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 制作途中の作品 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 制作途中の作品 提出作品
	阿武野高祭ポスターの製作	【デザイン】 ・9月開催の文化祭広報ポスターをデザインする。 ・過去の作品を鑑賞 ・記載する内容など条件を理解し、キャッチフレーズやレイアウトを考える。 ・作品を制作する ・出来上がった作品を展示し、投票でその年の広報ポスターを決定する。	a:ポスターデザインの目的や条件、機能や用途などを考えてアピールする事物などデザインの目的、機能、美しさなどから主題を生成し、アイデアスケッチで構想を練る b:目的や意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、目的や計画を基に表現している。 c:作者の意図や表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り、生活や社会を心豊かにする美術の働きや作品などついて理解を深めている	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 制作途中の作品 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 制作途中の作品 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 制作途中の作品 提出作品
2		【立体】 ・からくり人形をつくる。 ・一部が動くことで楽しさが成立するような場面を考える。 ・人形部分のデザインを考える。 ・動きにあわせた仕掛けを考える。 ・いくつかの仕掛けをハンドルを回すことで連動させる。	a: からくりの機構を利用し仕掛けの組み合わせや可動することで主題を表現することを理解し構想を練ることができる。 b: 目的や意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、目的や計画を基に表現している。 c:からくりの機構に興味を持ち組み合わせによる見せ方の工夫を積極的に行おうとしている。 c:人形のデザイン、動きのタイミングや見せ方にこだわりを持って作ろうとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 制作途中の作品 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 制作途中の作品 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 制作途中の作品 提出作品

※令和４年度以降入学生用

	相手が観ている絵はどんな絵？	【鑑賞】 ・2グループに分かれ、2枚の絵を鑑賞する。それぞれどのような絵を見ているかを言葉で伝え合い、どのような絵を相手が観ているかを再現して描く。 ・お互い質問をし、メモを取って絵を予想する。	a:作者の意図や表現の工夫などに関心を持ち、作品について理解しようとしている。 d:作品の意図や表現の工夫などを感じ取り、作品に対する見方や感じ方、考えなどを持ち相手に自分の言葉で伝えようとしている。あるいは受け取ろうとしている。 c:相手の文章、言葉を受けて元の作品を構想し表現しようとしている。	ワークシート 制作の様子 制作途中の作品 提出作品	ワークシート 制作の様子 制作途中の作品 提出作品	ワークシート 制作の様子 制作途中の作品 提出作品
3	創作絵本をつくろう	【絵画】 ・絵本の内容 ストーリー重視、コンセプト重視、ビジュアル重視などを考える。 ・表現方法を考える。 ・ホワイトブックに描いていく。	a:絵本というメディアの表現形式を理解し、物語やコンセプトを伝える効果的な見せ方を構想できる。 b: 適切な画材、表現方法を選択し情感や魅力的な見せ方の工夫をして画面を作っている。 c:他人の意見も参考にしながら、適切な表現手段、ストーリー展開に面白さを見出しながら取り組めている。	ワークシート 制作の様子 制作途中の作品 提出作品	ワークシート 制作の様子 制作途中の作品 提出作品	ワークシート 制作の様子 制作途中の作品 提出作品

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度